

各位

会 社 名 株式会社オーバークラップホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 永 田 勝 治
(コード番号：414A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 岸 川 雄 吾
(TEL 03-4213-2770)

当社は、本日、2025 年 10 月 3 日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、2025 年 8 月期(2024 年 9 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日)における当社グループの業績予想は、次のとおりです。また、最新の決算情報等につきましては別添のとおりです。

【連結】 (単位：百万円、%)

項目 \ 決算期	2025 年 8 月期 (予想)			2025 年 8 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		2024 年 8 月期 (実績)	
		対売上 高比率	対前期 増減率		対売上 高比率		対売上 高比率
売 上 収 益	8,601	100.0	2.4	6,055	100.0	8,403	100.0
営 業 利 益	3,144	36.6	46.2	2,093	34.6	2,151	25.6
(参考) 調整後 EBITDA	3,423	39.8	△3.9	2,301	38.0	3,564	42.4
税引前 (四半期) 利益	2,987	34.7	68.5	1,977	32.7	1,773	21.1
親会社の所有者に帰属 する当期 (四半期) 利益	2,060	24.0	79.6	1,371	22.6	1,147	13.6
基本的 1 株当たり当期 (四 半 期) 利 益	103 円 00 銭			68 円 60 銭		57 円 38 銭	
(参考) 調整後親会社 の所有者に帰属する当 期 (四 半 期) 利 益	2,111	24.5	3.4	1,420	23.5	2,042	24.3
1 株 当 た り 配 当 金	未定			—		19,318 円 00 銭 (96 円 59 銭)	

(注) 1. 当社グループは国際会計基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

2. 2025年3月11日付で、普通株式1株につき200株の株式分割を行っておりますが、2024年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり当期（四半期）利益を算出しております。なお、1株当たり配当金については、2024年8月期（実績）の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の数値を参考までに（ ）内記載しております。

3. 2024年8月期（実績）及び2025年8月期第3四半期累計期間（実績）の基本的1株当たり当期（四半期）利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。

4. 調整後EBITDAは、以下により算出しております。
調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋償却費＋減損損失＋上場関連費用等

5. 上場関連費用等とは、上場審査に係る費用、上場準備に伴う主幹事証券会社等へのアドバイザー費用、目論見書印刷費用等、上場に伴う一時的な費用です。

6. 調整後親会社の所有者に帰属する当期（四半期）利益は、以下により算出しております。
調整後親会社の所有者に帰属する当期（四半期）利益＝親会社の所有者に帰属する当期（四半期）利益＋契約関連資産の償却費＋一時費用（上場関連費用等）－法人所得税調整費用

7. 一時費用（上場関連費用等）とは、上場審査に係る費用、上場準備に伴う主幹事証券会社等へのアドバイザー費用、目論見書印刷費用等、上場に伴う一時的な費用、及び、防衛特別法人税の創設に伴う税効果会計への一時的な影響額です。

8. 契約関連資産の償却費は、株式会社オーバーラップの連結子会社化手続きの過程で計上された無形

資産の償却費であり、2024年8月期中に償却が完了しております。

【2025年8月業績予想の前提条件】

1. 当社グループの見通し

当社グループは、「出版・映像・音楽・ゲーム・グッズなどあらゆるメディアと才能を結集し、新しい時代の総合エンターテインメントパブリッシャーを目指す」という経営ビジョンのもと、クリエイターの才能の発掘を通じてIPの創出を促進し、書籍出版やアニメ化など多様な作品の展開を行うことで、業界や国境を越える事業拡大を推進してまいりました。ライトノベル・コミックスをはじめとしたコンテンツIPを創出し、保有するIPを基軸として、メディアミックス展開や海外へのライセンスなどを含むIP価値最大化に取り組んでおります。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内出版市場においては紙の商材が継続的に縮小を続けている一方で、電子商材（特に電子マンガ）は近年大幅に拡大しております。公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所によると、2024年（1月から12月まで）の紙と電子を合算した推定販売金額は前年比1.5%減の1兆5,716億円となり、その内訳は、紙の出版物については同5.2%減の1兆56億円、電子出版については同5.8%増の5,660億円となっております。また、マンガ・アニメ等をはじめとする日本発のコンテンツIPは、海外においても近年人気が高まっており、今後も拡大が続いていくものと見込んでおります。

このような環境の中、当社グループにおいては、編集を中心としたコンテンツ創出を支える体制の更なる拡充に加え、当社が保有するIPのアニメ化などをはじめとするメディアミックス展開の取り組みについても強化していく方針であります。今後も新規IPの創出と、保有する既存IP価値の維持向上への取り組みを加速させることにより、企業価値の向上に努め、着実な売上成長を図ってまいります。

また、事業にかかる利益構造に大幅な変動は生じないことを想定しておりますが、過年度における資本構成の変更後、2024年8月期以前において一時的に発生していた費用（主に無形資産の償却費等）が、2025年8月期以降は発生しなくなることも影響し、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益ともに大幅な増益となることを見込んでおります。

これらの結果として、2025年8月期の業績見通しにつきましては、売上収益8,601百万円（前期比2.4%増）、営業利益3,144百万円（前期比46.2%増）、税引前利益2,987百万円（前期比68.5%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,060百万円（前期比79.6%増）としております。

なお、2025年8月期の業績見通しにつきましては、6月までは実績値、7月以降は発売予定タイトルの販売見通し等を勘案した予測値に基づき作成しております。また、当社グループの事業はエンターテインメント事業の単一セグメントであるため、セグメント別の開示は省略しております。

2. 業績予想の前提条件

（1）売上収益

当社グループの売上収益は、ソーシングや価値向上に主体的に取り組む自社IPから生み出される、マンガ・ライトノベル・アニメ等の「自社IP売上」と、ポケモンのゲーム攻略本等の書籍やサウンドトラックなどにかかる「他社IP売上」によって構成されております。

当社グループとしてはこのうち、売上収益の大部分を占めている「自社IP売上」の源泉となる、長期にわたって収益貢献を続けることが期待される主力IP（年間売上高25百万円超のIP）を増加させることを成長ドライバーと位置付けており、2025年8月期においても新規IPの創出と保有する既存IP価値の維持向上の取り組みによって、売上収益は8,511百万円（前期比7.5%増）を見込んでおります。

一方で、「他社IP売上」については、今後も継続して商材の発売を行っていく方針であるものの、関連するゲームソフト等のリリース時期等によって変動が生じ、2025年8月期については新商品の発売を見込んでいないことから、売上収益は90百万円（前期比81.5%減）を見込んでおります。

（2）売上原価、売上総利益

当社グループの売上原価は、クリエイターに対するロイヤルティやマンガの原稿料、編集者の人件費、紙書籍の印刷費、コンテンツ資産の償却費等によって構成されております。

2025年8月期は、売上高の増加に伴うクリエイターに対するロイヤルティの増加に加え、マンガの作品数増加に向けた、原稿料や編集者数を積極的に増加させているほか、アニメ化作品増加に伴うコンテンツ資産の償却費増加等が生じることにより、売上原価は3,980百万円（前期比13.3%増）を見込んでおります。

（3）販売費及び一般管理費、営業利益

当社グループの販売費及び一般管理費は、主に当社の編集者以外の役職員に関連する従業員給付費用、広告宣伝費及び販売促進費、減価償却費及び償却費によって構成されております。

2025年8月期は、契約関連資産の償却が前期に完了していることによる影響（前期における契約関連

資産の償却額は1,249百万円)で、減価償却費及び償却費が大幅に減少することにより、販売費及び一般管理費は1,478百万円(前期比46.0%減)を見込んでおります。

(4) 金融収益及び費用、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益

2025年8月期は、金融収益を見込んでおらず、金融費用について、主に借入金に係る支払利息の計上を見込んでおります。また、2024年8月期においては、リファイナンス(借換え)に伴う費用が発生しました。

以上の結果、金融費用は157百万円(前期比58.5%減)、税引前利益は2,987百万円(前期比68.5%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,060百万円(前期比79.6%増)を見込んでおります。

3. 現在までの進捗状況

2025年8月期第3四半期累計期間において、売上収益は6,055百万円(通期業績予想に対する進捗率は70.4%)、売上原価は2,863百万円(通期業績予想に対する進捗率は71.9%)、販売費及び一般管理費は1,098百万円(通期業績予想に対する進捗率は74.3%)となっております。

当社グループの売上収益は、主力IPに関連するマンガの続巻の発売時期や、当社作品を原作とするアニメの放映時期によって主に変動しますが、2025年8月期は主力IPに関連するマンガの続巻発売を第4四半期に多くに予定していることを主な要因として、上記のような進捗率となっております。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上

2025 年 8 月 期 第 3 四 半 期 決 算 短 信〔 I F R S 〕 (連 結)

2025 年 10 月 3 日

上場会社名 株式会社オーバーラップホールディングス 上場取引所 東
コード番号 414A URL https://hd.over-lap.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 勝治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 岸川 雄吾 TEL 03 (4213) 2770
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025 年 8 月 期 第 3 四 半 期 の 連 結 業 績 (2024 年 9 月 1 日 ~ 2025 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025 年 8 月 期 第 3 四 半 期	6,055	△1.3	2,093	43.8	1,977	76.9	1,371	111.3	1,371	111.3	1,371	111.3
2024 年 8 月 期 第 3 四 半 期	6,135	—	1,455	—	1,117	—	649	—	649	—	649	—

	基本的 1 株当たり 四半期利益	希薄化後 1 株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025 年 8 月 期 第 3 四 半 期	68.60	68.60
2024 年 8 月 期 第 3 四 半 期	32.47	32.47

(注) 当社は、2025 年 3 月 11 日付で普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的 1 株当たり四半期利益及び希薄化後 1 株当たり四半期利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025 年 8 月 期 第 3 四 半 期	17,589	7,432	7,432	42.3
2024 年 8 月 期	18,223	6,766	6,766	37.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024 年 8 月 期	—	0.00	12,231.00	7,087.00	19,318.00
2025 年 8 月 期	—	0.00	—		
2025 年 8 月 期 (予想)				—	—

(注) 1. 2025 年 8 月 期の配当予想について、期末配当を予定しておりますが、具体的な配当金額は現時点で未定としてい
ます。具体的な配当金額については、決定次第お知らせいたします。

2. 2025 年 3 月 11 日付で普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っております。2024 年 8 月 期については
当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025 年 8 月 期 の 連 結 業 績 予 想 (2024 年 9 月 1 日 ~ 2025 年 8 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,601	2.4	3,144	46.2	2,987	68.5	2,060	79.6	2,060	103.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期3Q	20,000,000株	2024年8月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	一株	2024年8月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期3Q	20,000,000株	2024年8月期3Q	20,000,000株

(注) 当社は、2025年3月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当社グループは、国際会計基準（以下、「IFRS」という。）を適用しております。
- (2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(適用される財務報告の枠組み)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(キャッシュ・フローに関する注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループは、「マンガ・ノベル・アニメ・ゲーム・WEB——あらゆるメディアと多彩な才能をオーバーラップさせ世界に広がる IP を創り出し続ける。」という経営理念・経営方針のもと、業界の常識や、1つのメディアに縛られることなく、最適なメディアでコンテンツを生み出し、メディアミックスによって作品世界をさらに拡大・波及させていくことに挑戦し、業界・国境の垣根を越え、新しい才能とともにエンターテインメント業界の最前線へと駆け上がっていくことを目指しています。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安によるインバウンド需要や賃上げなどの雇用改善により、生産、貿易、消費などの経済活動が緩やかな回復傾向となっている一方、資源エネルギーの高騰による物価上昇の影響を受け、実質個人消費の回復ペースは鈍化しております。当社グループを取り巻く事業環境として、紙の出版市場が縮小している一方で、電子出版へのシフトによってコンテンツ自体に対する需要は底堅く推移しており、このうち特に電子コミックス領域については高い成長がみられております。

このような環境の中、当社グループは継続的な新規 IP の創出と、保有する既存 IP 価値の維持向上への取り組みを継続することにより、着実に収益を積み上げております。当第3四半期連結累計期間においては、当社グループが原作を保有するアニメ作品である「完璧すぎて可愛げがないと婚約破棄された聖女は隣国に売られる」、「俺は星間国家の悪徳領主！」などの6作品が放映開始となるなど、当社グループが保有する IP をもとにしたメディアミックス展開への取り組みについても注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上収益 6,055 百万円（前年同期比 1.3%減）、売上総利益 3,191 百万円（前年同期比 12.4%減）、営業利益 2,093 百万円（前年同期比 43.8%増）、税引前四半期利益 1,977 百万円（前年同期比 76.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 1,371 百万円（前年同期比 111.3%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は 17,589 百万円（前連結会計年度末比 634 百万円減）となりました。これは主に、運転資本の増減や剰余金の配当等を主な要因として、現金及び現金同等物が 580 百万円、営業債権及びその他の債権が 108 百万円減少し、その他の流動資産が 171 百万円増加したことなどによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は 10,156 百万円（前連結会計年度末比 1,301 百万円減）となりました。これは主に、借入金の定期弁済や法人所得税関連を含む負債の支払い等を主な要因として、未払法人所得税が 499 百万円、その他の金融負債が 540 百万円、借入金が 213 百万円減少したことなどによるものです。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は 7,432 百万円（前連結会計年度末比 666 百万円増）となりました。これは主に、剰余金の配当により 708 百万円減少し、親会社の所有者に帰属する四半期利益 1,371 百万円を計上したことなどによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025 年 8 月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想は、当社が本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024 年 8 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2025 年 5 月 31 日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,772	2,191
営業債権及びその他の債権	2,990	2,881
棚卸資産	228	252
その他の流動資産	143	314
流動資産合計	6,134	5,639
非流動資産		
有形固定資産	77	67
使用権資産	181	137
のれん	7,679	7,679
無形資産	4,071	3,985
その他の金融資産	63	63
その他の非流動資産	16	16
非流動資産合計	12,089	11,949
資産合計	18,223	17,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024 年 8 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2025 年 5 月 31 日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,331	1,282
借入金	486	486
リース負債	63	63
未払法人所得税	499	—
その他の金融負債	540	—
引当金	16	16
契約負債	70	69
その他の流動負債	628	483
流動負債合計	3,635	2,401
非流動負債		
借入金	6,378	6,164
リース負債	122	77
その他の金融負債	267	267
退職給付に係る負債	37	44
引当金	27	27
繰延税金負債	988	1,173
非流動負債合計	7,822	7,755
負債合計	11,457	10,156
資本		
資本金	50	10
資本剰余金	5,657	4,992
利益剰余金	1,058	2,430
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,766	7,432
資本合計	6,766	7,432
負債及び資本合計	18,223	17,589

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2023 年 9 月 1 日 至 2024 年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2024 年 9 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日)
売上収益	6,135	6,055
売上原価	2,493	2,863
売上総利益	3,641	3,191
販売費及び一般管理費	2,186	1,098
営業利益	1,455	2,093
金融収益	3	1
金融費用	341	117
税引前四半期利益	1,117	1,977
法人所得税費用	468	605
四半期利益	649	1,371
四半期利益の帰属 親会社の所有者	649	1,371
1 株当たり四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	32.47	68.60
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	32.47	68.60

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第 3 四半期連結累計期間 （自 2023 年 9 月 1 日 至 2024 年 5 月 31 日）	当第 3 四半期連結累計期間 （自 2024 年 9 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日）
四半期利益	649	1,371
四半期包括利益	649	1,371
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	649	1,371

（3）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（適用される財務報告の枠組み）

当社グループの要約四半期連結財務諸表および注記は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第 5 条第 2 項（ただし、同基準第 5 条第 5 項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第 34 号「期中財務報告」で求められる開示項目および注記の一部を省略しています。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（キャッシュ・フローに関する注記）

当第 3 四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりです。

（単位：百万円）

	前第 3 四半期連結累計期間 （自 2023 年 9 月 1 日 至 2024 年 5 月 31 日）	当第 3 四半期連結累計期間 （自 2024 年 9 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日）
減価償却費及び償却費	1,208	184

（セグメント情報）

当社グループはエンターテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。